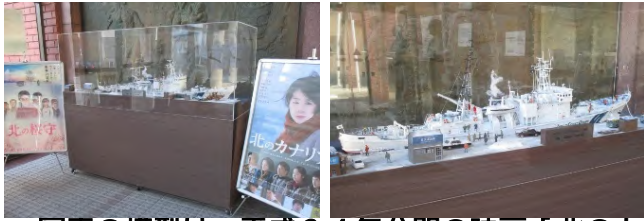


「巡視船れぶん」の模型を寄贈
～北のカナリアたちと巡視船れぶん物語～



写真の模型は、平成24年公開の映画「北のカナリアたち」のラストシーンを再現したものであり、当時稚内海上保安部に所属していた「巡視船れぶん（旧1,000トン型）」が撮影に協力した非常に思い出深いシーンです。

製作したのは、海上保安友の会会員の日向寺和裕（ひゅうがじかずひろ）さんで、2ヶ月程の製作期間を経て、本年10月に北のカナリアパークに寄贈されました。

この「巡視船れぶん」は既に廃船となっていますが、日向寺さんが製作した模型により復活し、船名の由来である礼文島において今後も活躍してくれる事を期待します。



稚内港テロ対策訓練
～水際でのテロ阻止へ～

平成30年11月7日、テロリストの侵入を想定した合同訓練を稚内港で実施しました。

「稚内港へ入港する客船にテロリストが乗船している。」との想定のもと、通報を受けた当部のほか警察、税関、自治体等関係機関が参集し、テロリストへの対応及び連携を確認しました。



当部からは巡視船もとうら、巡視艇きたかぜが参加し、「不審な小型船が客船に接近している」との想定で、海上を逃走する小型船を巡視艇きたかぜで追跡、威嚇射撃等により停船させたほか、客船内に潜伏するテロリストを巡視船もとうらの制圧班により捜索・制圧しました。

ザ・もつともきた
最北のおつと
160号



海上保安制度創設70周年

灯台フォトコンテスト入賞 おめでとう！！

～「あいう～、船長のサインを頂きたいのですが、・・・」～

灯台150周年を記念して行なわれた灯台フォトコンテストの受賞者への表彰状伝達式が14日(水)に稚内海上保安部で行なわれました。受賞したのは、利尻富士町立鷺泊小学校5年生の西島 一樹(にしじま かずき)君で、同コンテストでジュニア賞「小学生の部」に輝きました。小学校の休校日を利用して稚内海上保安部を訪れた西島君は、部長室で表彰状や副賞を受取りました。西島君は無類の「海保大好き少年」で夏休み等を利用して自転車で道内一周を目指し、各地の保安部や保安署、巡視船を訪ねる旅行も行なっているそうです。フォトコンテストの開催については、今年の観閲式で乗船した巡視船そうや船内のパフレットで知り、過去の撮影画像の中から、利尻富士に雪が積もり、工事のため足場が組まれた灯台が珍しい姿だったので、この画像を選んで応募したとのことで、賞に選ばれてたいへん嬉しいと話していました。

伝達式の後、在港していた巡視船もとうらを見学。機関室、船橋等の船内を見て周り、船橋では実際に舵輪に触れて、操舵の実演も経験しました。見学後、大切に大切に鞆から取り出した「海上保安庁 船艇・航空機ガイド」にもとうら船長のサインを書いて貰い、たいへん喜んでいました。このガイドブックは西島君の愛読書になっており、発行後2年しか経っていないにも関わらず、表紙はかなり傷んでいました。自転車旅行とともに道内各地の巡視船船長のサインがこれからも集まって行くことでしょう。



受賞作品[杓形岬灯台]



部長から表彰状の伝達



ガイドブックにサインする船長

愛します・守ります・最北の海

稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください!!

